

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☒ 50万円以下
☒ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(学術指導料・監修料・交通費)

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名:MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 12 日

現 職 国立成育医療研究センター理事長

氏 名 五十嵐 隆

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願いします。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6月23日

現 職 日本大学大学院法務研究科教授

氏 名 織田 有基子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

(記入様式(寄附金等受取))1/3

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(相当)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成30年度		☒ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究金 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成30年度		☒ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成29年度 } ☒ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成29年度 } ☒ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☒ 平成29年度 } ☒ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☒ 50万円以下
☒ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☒ その他(監修料)

※上記10社以外で、調査対象されるワクチンと類似効能・効果をもつる製品が審査分科会等において
登録され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。
(受取がない場合でも「親戚」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6月 21日

現 職 福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野 教授

氏 名 岡田賢司

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名:MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 17 日

現 職 JR東京総合病院顧問

氏 名 奥山伸彦

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名:

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名:

→ 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 13 日

現職

日本医師会

氏名

釜范 敏

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願いします。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6月 12日

現 職 都立小児総合医療センター 総合診療科 医員

氏 名 絹巻 暁子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。
令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 13 日

現 職 横浜市 保健所長

氏 名 古賀 伸子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度 同額
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 12 日

現 職 国立感染症研究所感染症疫学センター 室長

氏 名 多屋馨子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名:MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 12 日

現 職 大阪経済大学教授

氏 名 戸部 真澄

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☒ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☒ 50万円以下
☒ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 25 日

現 職 国立病院機構 南京都病院 診療部長

氏 名 徳永 修

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般社団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄附金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が審査分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6月13日

現職

氏名

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無：☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成30年度		☒ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無：☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☒ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共株式会社 → 受取の有無：☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☒ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無：☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名:MSD株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 13 日

現 職 川崎医科大学 小児科学 教授

氏 名 中野 貴司

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。
令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名:MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 25 日

現 職 東京通信病院 感染症内科

氏 名 濁川博子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願いします。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 1 8 日

現 職 国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター長

氏 名 長谷川秀樹

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。
令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- | | | |
|---|--------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) | ☐ 研究契約金 | ☐ コンサルタント料・指導料 |
| ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 | | |
| ☐ 講演料 | ☐ 原稿執筆料 | ☐ 当該企業の株式 |
| ☐ その他() | | |

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- | | | |
|---|--------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) | ☐ 研究契約金 | ☐ コンサルタント料・指導料 |
| ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 | | |
| ☐ 講演料 | ☐ 原稿執筆料 | ☐ 当該企業の株式 |
| ☐ その他() | | |

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下
		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- | | | |
|---|--------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) | ☐ 研究契約金 | ☐ コンサルタント料・指導料 |
| ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 | | |
| ☐ 講演料 | ☐ 原稿執筆料 | ☐ 当該企業の株式 |
| ☐ その他() | | |

令和元年 6 月 13 日

現 職 民間企業 ※利益相反に該当しないことを確認済み

氏 名 広松恭子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☒ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 16 日

現 職 公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属永寿総合病院 小児科

氏 名 三田村 敬子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛印

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容を併せてご記載をお願いします。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

(記入様式(寄附金等受取))3/3

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査対象されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月13 日

現職 福岡大学医学部 医学教育推進課 教授

氏名 安元 邦和

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願いします。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成30年度		☐ 50万円以下
☐ 令和元年度		☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6 月 1 4 日

現 職 済生会明和病院なでしこ 施設長

氏 名 山川 紀子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課感染症・予防接種審査分科会担当 宛

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願い致します。

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和元年 6月 13日

現 職 埼玉医科大学小児科教授

氏 名 山内秀雄

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課 感染症・予防接種審査分科会担当

電話 03(5253)1111

FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)